

モニタリング結果報告書

施設名 : 恩賜箱根公園

指定管理者 : 公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社小田急ランド・フローグループ

施設所管課(事務所名) : 小田原土木事務所

(平成23年度 上半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況(1~9の結果を踏まえ、判定してください)

B

- A : 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
B : 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
C : 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
D : 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月24日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
5月	6月8日	6月28日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
6月	7月8日	7月27日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
7月	8月9日	8月29日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
8月	9月8日	9月27日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。
9月	10月7日	10月27日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認した。

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

- 設置目的をふまえた管理運営について
 - 由緒ある庭園美と芦ノ湖畔に広がる眺望の継承と向上
 - 離宮の歴史と魅力を後世に伝える管理運営の実施
 - 公園の魅力を活かすためのおもてなし(サービス)の提供
- 利用者の平等な利用の確保について
 - 子供から高齢者・障害者等がそれぞれの目的で楽しく利用できる公園づくり
- 利用者や地域住民等に配慮した管理運営について
 - 利用者の声を受け止め、反映する
- 環境に配慮した管理運営について
 - 利用者への環境配慮の伝達と管理運営に係る環境保全
 - 地球温暖化防止に向けた取り組み

<実施状況>

- 季節に応じて野点の会やバラ展を開催し利用促進を図った。
 - 適切な維持管理による庭園美が来園者に好評であった。
 - 季節限定で緑賜庵のオープンカフェとして野外卓を設置し好評であった。
- アンケートでは大変良い・良い・普通が98%を占め、概ね良い評価を得た。
 - 高齢者や歩行の困難なお客様を電気自動車で送迎した。
- イベント時にはアンケートを実施しニーズの把握やサービスの向上に努めた。
 - 利用者の声には迅速に対応し状況の改善に努めた。
- 電気自動車の駐車料金の半額割引を開始した。
 - 冷房を極力入れず、節電、地球温暖化の防止に努めた。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期	69,500	37,500	0	32,000	69,500	0
前期	67,500	37,500		30,000	67,500	0
上(下)半期 予算額	40,024	22,392	0	17,632	40,024	0
4月	4,413	2,449	0	1,964	4,486	△ 73
5月	10,228	6,937	0	3,291	7,921	2,307
6月	5,881	3,985	0	1,896	5,557	324
7月	7,928	5,657	0	2,271	3,849	4,079
8月	4,639	341	0	4,298	5,081	△ 442
9月	5,514	3,023	0	2,491	3,715	1,799
今年度 半期計	38,603	22,392	0	16,211	30,609	7,994
前年度 同期計	37,392	21,085		16,307	28,890	8,502

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
- ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ①該当なし
- ②震災や台風の影響で、駐車場収入が減少しているため執行抑制しており支出が少なくなっている。なお、植物管理の支払いは出来高で年度末にまとめて行うため、契約はしているが支出がされていない。
- ③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。

2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	0	
下半期		
総額		

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	24,322人	33,190人	△26.7%
5月	36,952人	42,512人	△13.1%
6月	28,304人	29,649人	△4.5%
7月	26,411人	29,145人	△9.4%
8月	42,687人	40,606人	5.1%
9月	28,850人	29,159人	△1.1%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計		187,526人	204,261人		△8.2%
今年度下半期計					

利用状況に関する意見等

①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）
 ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。
 なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>
 ①②該当なし

5 苦情・要望等の状況 受付件数（うち施設所管課受付分）

報告月	口頭		文書			合計	
	対面	電話	手紙	メール	アンケート		
4月	1 (0)	(0)	(0)	(0)	(0)	1 (0)	
5月	(0)	(0)	1 (0)	(0)	(0)	1 (0)	
6月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	
7月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	
8月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	
9月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	
合計	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・展望館の資材置き場が整理・整頓されていなかったため、興ざめしたとの苦情を受けた	資材置き場が煩雑しないよう整頓した
職員対応		
事業内容		
その他	・高校生の利用マナーが悪く一般利用者が利用できないとの苦情	後日学校に連絡し事前に指導を徹底するように連絡

7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

発生日	概要・対応状況等
6月 10日	中央広場休憩所周辺園路の段差によりつまづいて転倒救急車にて病院に搬送（病院より右腕打撲、下唇と口内と左掌に切り傷を負った入院は必要ないが通院が必要、7月12日に礼状あり）
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>震災による行楽志向の低調や台風の影響により、利用者が減少していたが、イベントの開催や誘客宣伝ポスターの撮影等の効果があったか、夏以降は持ち直してきた。</p> <p>ヤマユリの開花状況の問い合わせが多いが、昨年イノシシに食害されたため球根を補植したがまだ足りない。希少種の保護と育成に力を入れ庭園の雰囲気満足していただけるようにしたい。</p>
施設所管課	<p>樹木管理や清掃等がよく行き届いており、美しい庭園美と眺望が楽しめる公園として利用者の評価を得ている。今後も引き続き適切な維持管理をお願いしたい。</p> <p>今年は震災や台風、大雨等の影響が大きく、利用者が少なかったことが影響し、駐車場の料金収入の観点からの月例報告が多かった。純粹に公園の利用促進のための企画や広報活動等に、より一層力を入れて欲しい。</p>